



撮影者：磯 真査彦氏

2021年8月期 第1四半期決算説明資料

© Ecomott, Inc. ALL RIGHTS RESERVED

証券コード：3987
エコモット株式会社
2021年1月14日

アジェンダ

1. 第1四半期決算概要

2. 事業運営の進捗状況

3. Appendix

2021年8月期第1四半期 決算トピックス

当期計画通りの売上高とはなかったものの、昨年同時期に突発した大口案件が今期はなく、前年同時期比では6.2ptのマイナス

売上高は計画値通り (対前期△6.2%)

一方で、人員強化によりベースとなる定常的案件は堅調に推移し、売上総利益率は前年同時期比で3.1ptのプラス

通期利益計画は好調に推移

売上総利益率改善 (対前期+3.1pt)

■ 変則決算の影響について

2020年8月期は、決算期変更により2019年4月1日から2020年8月31日までの17ヶ月間であったことから、2021年8月期と前年同四半期ではなく前年同月数値と比較分析をしております。

前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりませんので、決算説明のための参考値であることをご了承ください。

業績ハイライト



売上高が544百万円（対前期△6.2%）。当第1四半期は大口案件が少なかったこと、戦略的人員体制強化により販管費率も高まったことから、営業利益は39百万円（対前年△52.0%）で着地

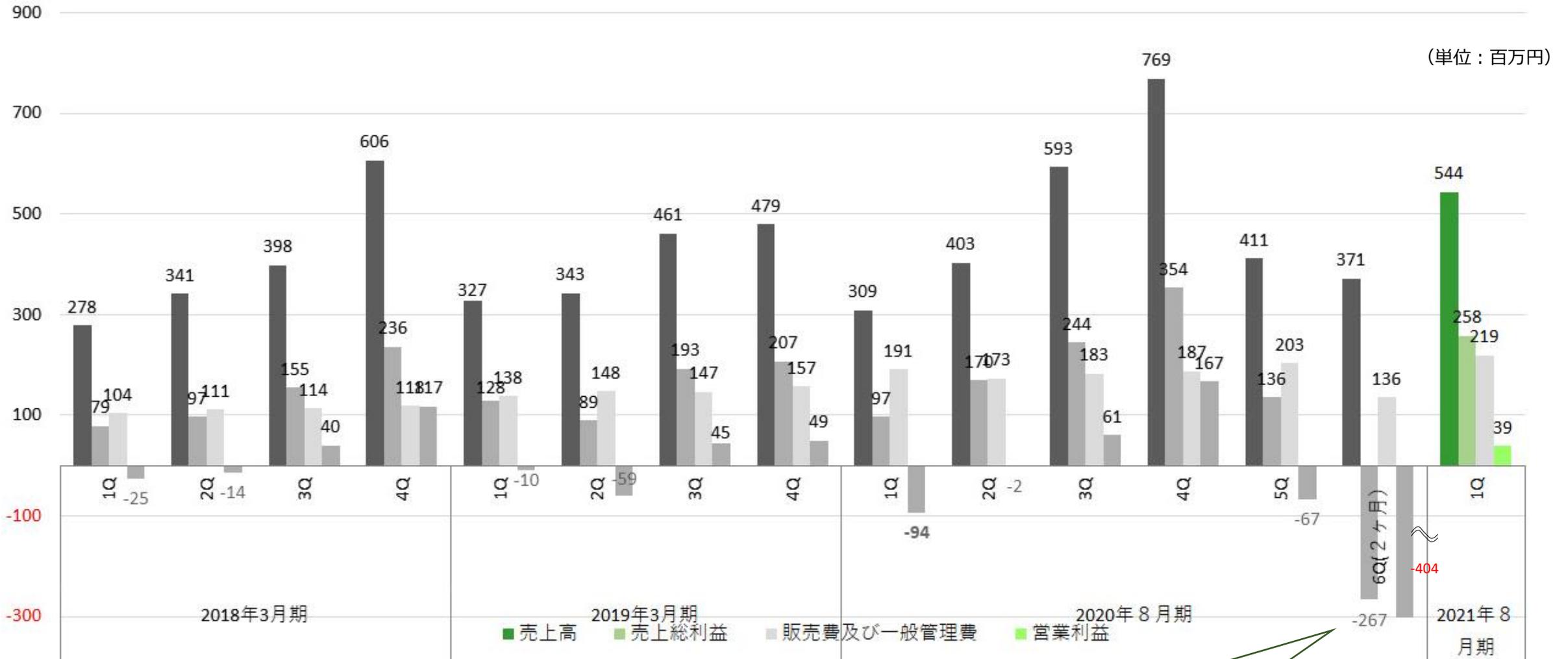
（単位：百万円）

	2019年 9月～11月	2021年 8月期 1Q	前年同期比 (%)
売上高	580	544	△36 (△6.2%)
売上総利益	258	258	+0 (+0.4%)
売上総利益率	44.5%	47.6%	+3.1pt
営業利益	81	39	△42 (△52.0%)
営業利益率	14.0%	7.2%	△6.9pt
純利益	77	27	△50 (△64.7%)
純利益率	13.4%	5.0%	△8.4pt

※前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりません

© Ecomott, Inc. ALL RIGHTS RESERVED

四半期業績推移



※2020年8月期3Qより子会社の損益計算書を連結しており、2020年8月期2Q以前は単体の数値
 ※2020年8月期6Qは変則決算のため2ヶ月間の数値

棚卸資産評価損
412百万円を含む

ソリューション別売上高の増減要因

インテグレーションソリューション・モビリティサービスが横ばい、コンストラクションソリューション・モニタリングソリューションが減少に転じ544百万円で着地（対前期△36百万円）

（単位：百万円）

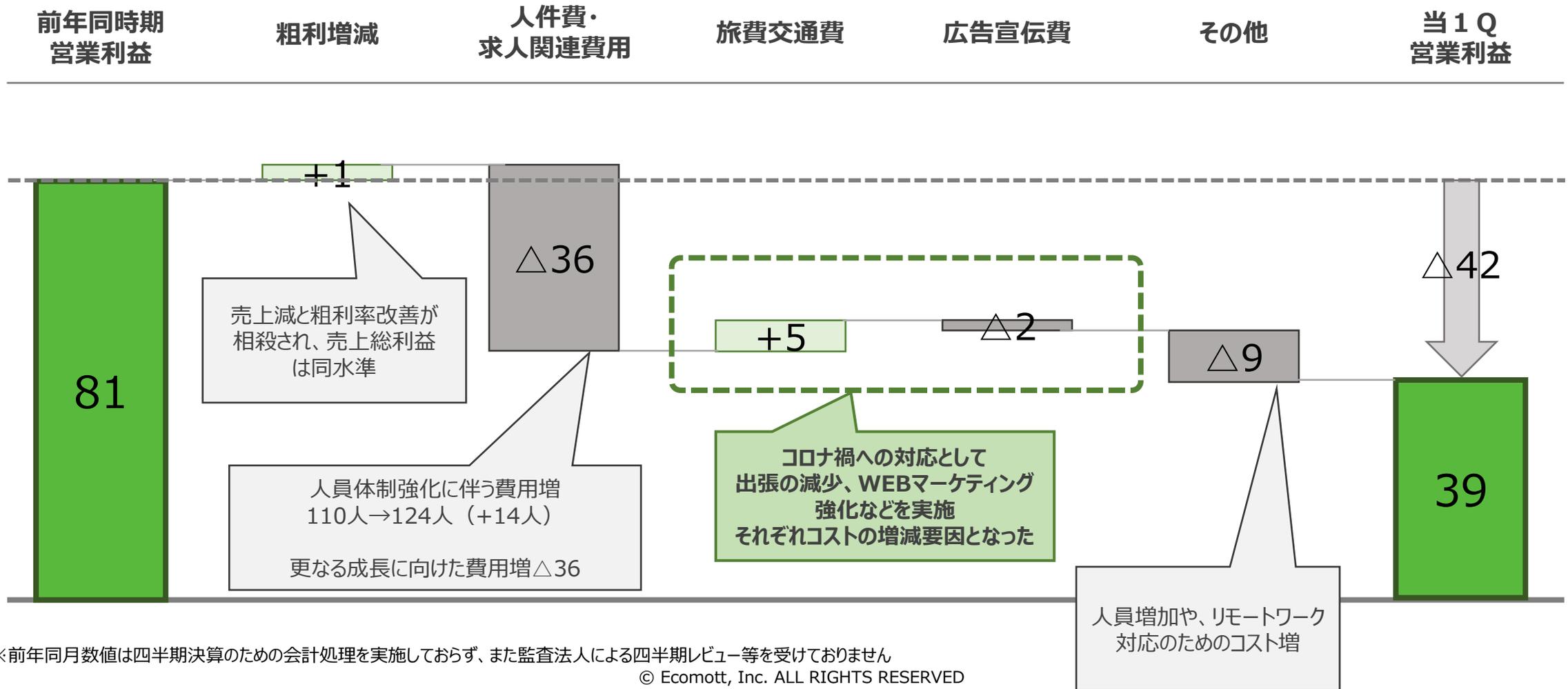
	2019年 9月～11月	2021年 8月期 1Q	前年同期比 (%)	ソリューションの概況
インテグレーション ソリューション	47	51	+3 (+8.2%)	・サーマルカメラパッケージの好調により前年同期比較でプラスとなり、当期対計画としても順調に推移
コンストラクション ソリューション	348	318	△29 (△8.6%)	・昨年9～11月期間中に大口案件が複数突発したが今期は無く、前年同期比較ではマイナス ・人員強化の奏功によりベース案件は堅調に推移し当期売上高としては計画通り
モニタリング ソリューション	80	69	△11 (△14.6%)	・昨年9月に増税前の大量受注となった3G端末リプレイスが今期はなく、前年同期比較ではマイナス
モビリティサービス	103	104	+1 (+1.6%)	・新型コロナウイルス感染症の影響を受け営業機会が損なわれたものの、売上高は前年同期比較で横ばいを維持し、当期対計画としても順調に推移
計	580	544	△36 (△6.2%)	

※前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりません

営業利益の増減分析

売上高の減少と粗利率改善が相殺され、売上総利益は同水準で着地
 一方、主に人員体制強化に伴う費用増の影響で、営業利益は39百万円で着地（△42百万円）

（単位：百万円）



※前年同月数値は四半期決算のための会計処理を実施しておらず、また監査法人による四半期レビュー等を受けておりません

貸借対照表

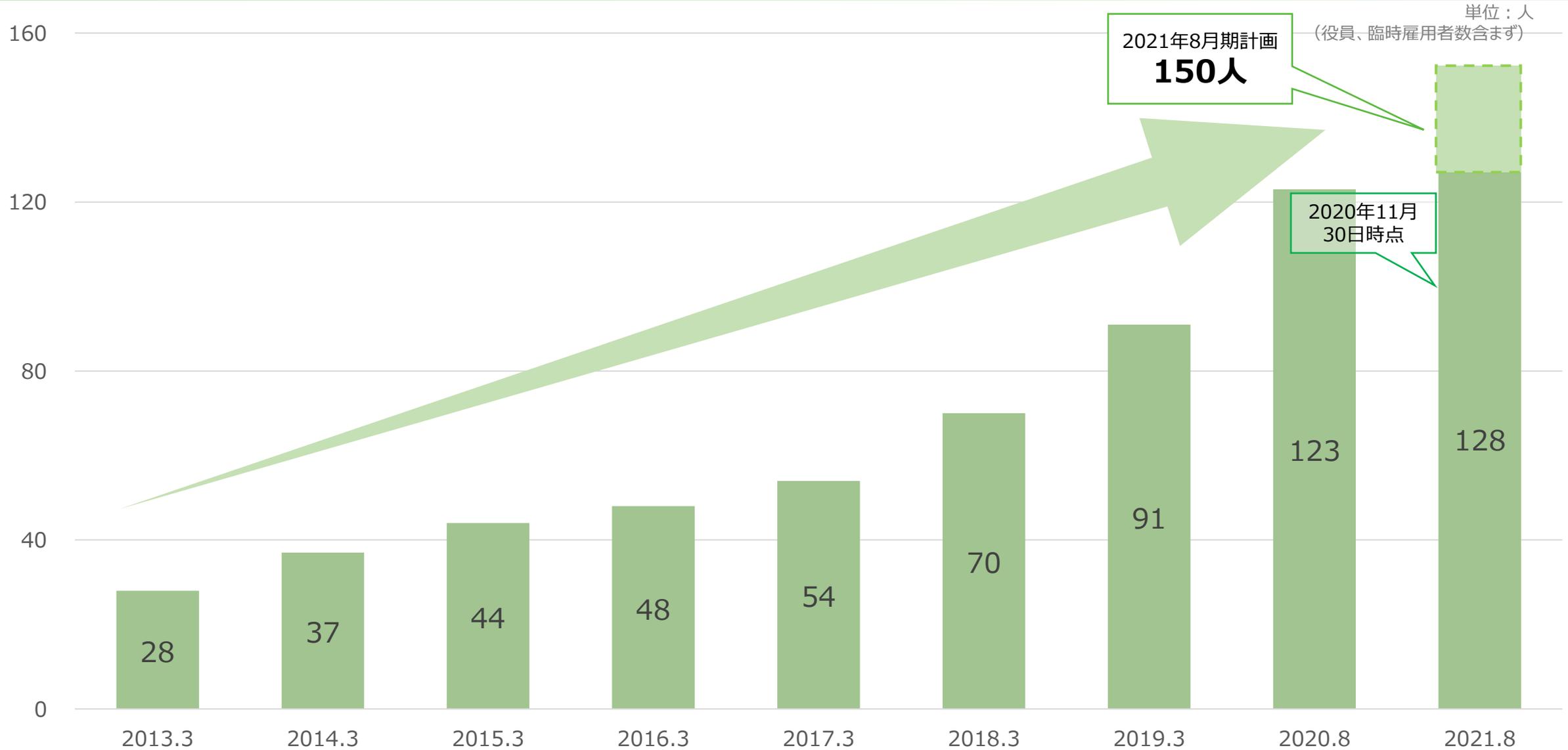


当第1四半期は大型の投資を実施しておらず、堅調な事業状況を背景に現金および預金、電子記録債権が増加し、有利子負債の返済が進行

(単位：百万円)

	2020年8月期 (2020年8月31日)	2021年8月期 1Q (2021年11月30日)	増減
流動資産	1,596	1,718	+121
(現金及び預金)	611	671	+60
固定資産	363	359	△4
総資産	1,960	2,077	+116
有利子負債	613	572	△40
自己資本	1,053	1,080	+27
自己資本比率 (%)	53.7%	52.0%	△1.7pt

従業員数経年推移



アジェンダ

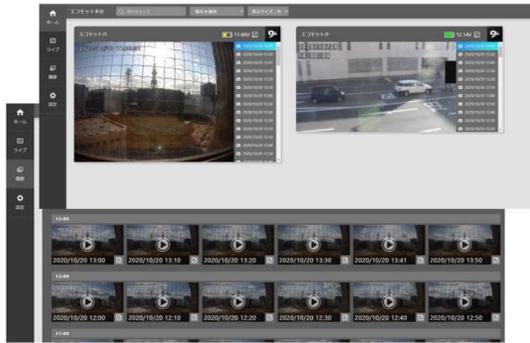
1. 第1四半期決算概要

2. 事業運営の進捗状況

3. Appendix

5Gを見据えた新世代データ基盤の開発

5G普及に伴う画像・映像ならびに周辺データの品質向上と需要増加に伴うトランザクション負荷の増大を見越し、Amazon Web Services(AWS)が提供するフルマネージドサービスを活用しサーバレスアーキテクチャを採用した新世代データ基盤を開発。あらゆるシーンでの応答性向上、高品質なクラウド録画や ブラウザでの低遅延動画配信を実現。様々なサービスの提供が可能に。



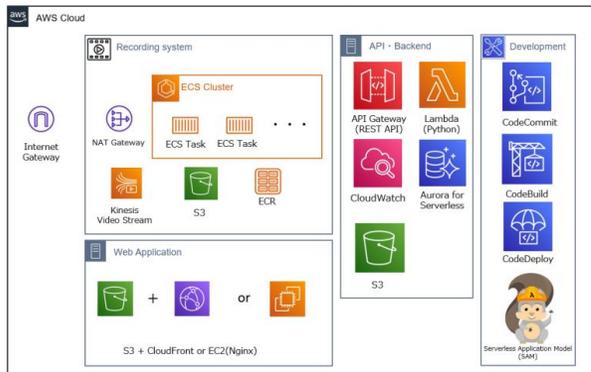
新世代データ基盤サービスイメージ

- ・特徴1
応答性や映像品質の向上によるユーザー体験全般の大幅な改善
- ・特徴2
5Gでの接続を前提とする将来の機能拡張

<トピック>
Amazon Web Services事例紹介ページで当社「新世代データ基盤」が掲載。



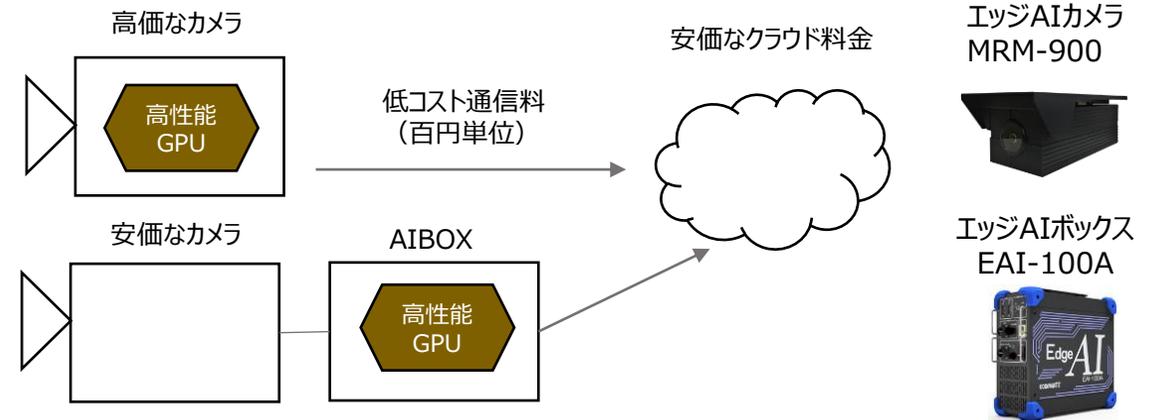
新世代データ基盤構成



エッジAI開発案件の増加

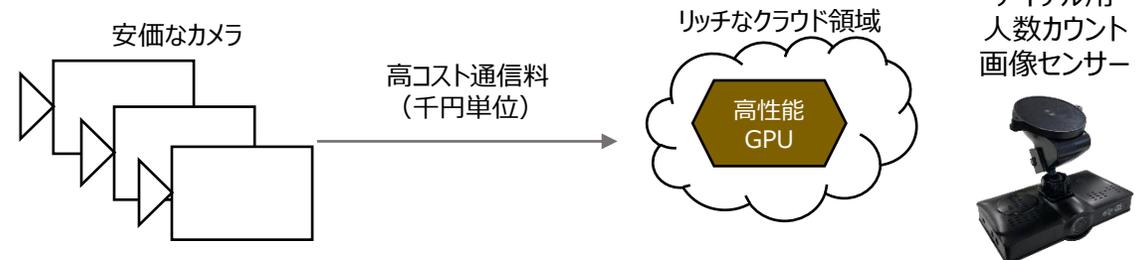
当社では、現場のニーズやお客様の要望に合わせ、AIをエッジ側、クラウド側、両方で提供できる製品やノウハウを有しており、小規模から大規模まで柔軟な対応が可能。昨今のエッジAI開発案件の増加に合わせ、開発リソースを強化中。

【エッジAI】映像をクラウドに上げないので、プライバシーに配慮した運用が可能。



(参考)

【クラウドAI】複数拠点をまとめて監視する際に、安く運用できる。

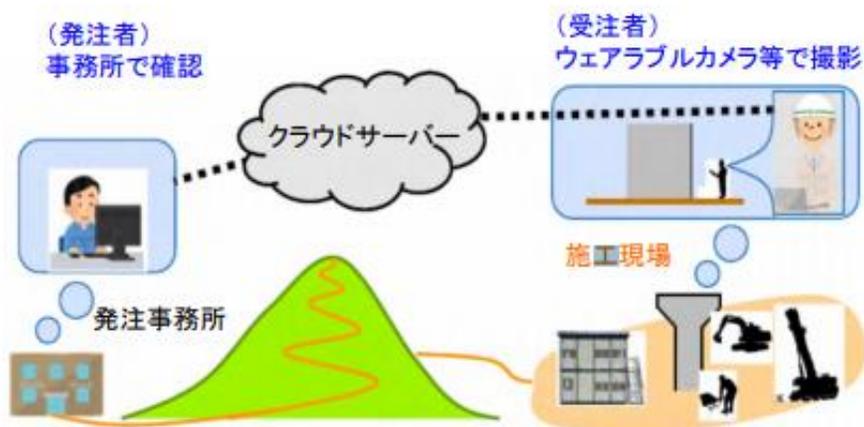


現地へ行かず、ガソリンを使わない。役所の働き方改革にも大きく貢献。

- ・国土交通省では全国で100件程度を予定した遠隔臨場の試行が10月末時点で560件の導入に拡大
- ・Gリポートの販売計画上方修正とMET-EYEの国土交通省遠隔臨場試行方針対応により、順調に推移
- ・さらなる導入促進に向けて、協力会社とのシナジーにより販売網を拡充中

■リモートでの遠隔確認(遠隔臨場)

- ・受注者が施工現場で撮影した映像を、発注者が事務所等でリアルタイムに確認
- ・移動時間削減や立会の調整時間を削減



経済財政諮問会議 第25回 国と地方のシステムワーキング・グループ
資料2 国土交通省資料(デジタル化・スマート化の推進)より転載

Gリポートが5Gに対応。出荷も順調に推移



【機能UP】
録画機能の実装
クラウド管理システム
3軸ジンバルの防水
防塵耐性の向上



MET-EYEに強力なブレ補正機能 搭載カメラをラインナップ



独自のブレ補正機能「エクスタビライザ」搭載により
作業者の揺れや傾きに影響されない安定した映像を提供

アジェンダ

1. 第1四半期決算概要

2. 事業運営の進捗状況

3. Appendix

創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供

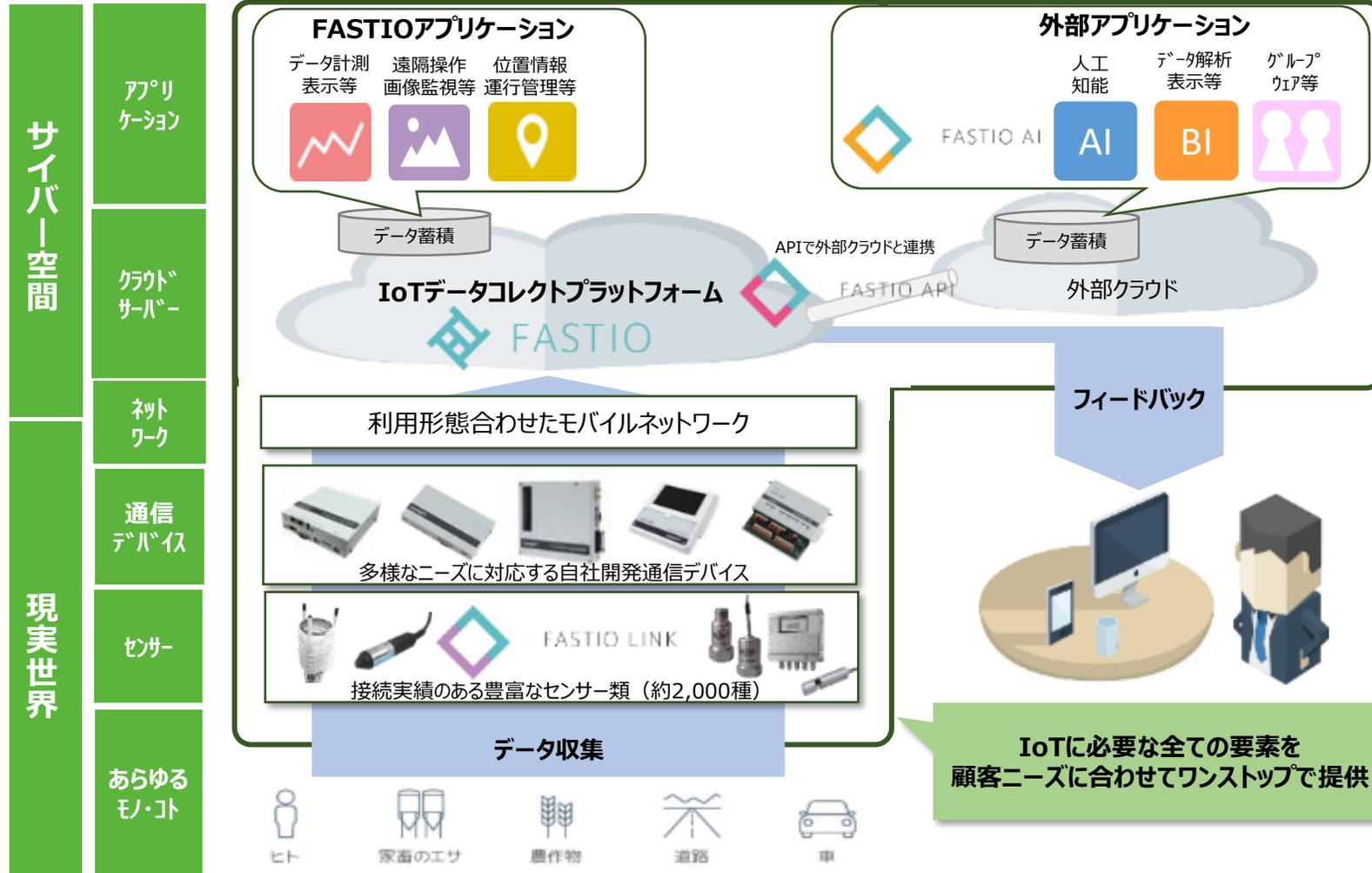
提供スタイル・ソリューション分類		プラットフォーム・パッケージサービス	
IoT インテグレーション事業	IoTプラットフォームをベースとしたSIによるソリューション 顧客ニーズに合わせて的確にIoT導入を支援	 IoTデータコレクト プラットフォーム FASTIO	
	パッケージサービスを中心とした ソリューション	モニタリング ソリューション 遠隔でのカメラ監視によるソリューションを提供	 融雪システム遠隔監視 ソリューション ゆりもっと
		コンストラクション ソリューション 工事現場の「安全管理」「生産性向上」 「作業精度向上」等の 総合情報化ソリューションを提供	 建設情報化施工支援 ソリューション 現場ロイド
		モビリティサービス GPS技術を活用したソリューションを提供	 交通事故削減 ソリューション Pdrive

IoTプラットフォームをベースとしたSIによるソリューション

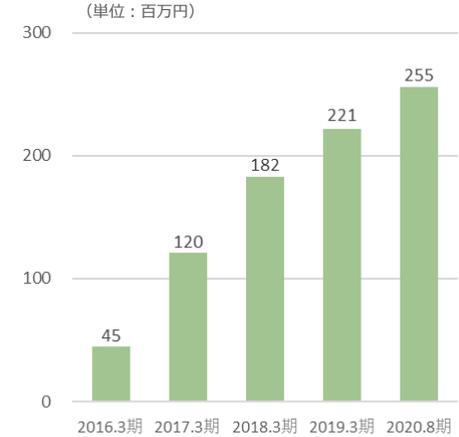


IoTデータコレクトプラットフォーム「FASTIO」により、センシングからデータの蓄積・分析、フィードバックまでワンストップで提供することで、顧客ニーズに合ったIoT導入を実現し、課題解決を支援

■ サービスイメージ



■ 売上高実績 (5年間)



■ サービス事例

・IoTによる換気の促進

小型IoTデバイスで室内CO2濃度を常時モニタリング。濃度が一定値を超えた場合スマートフォン等で換気を促す

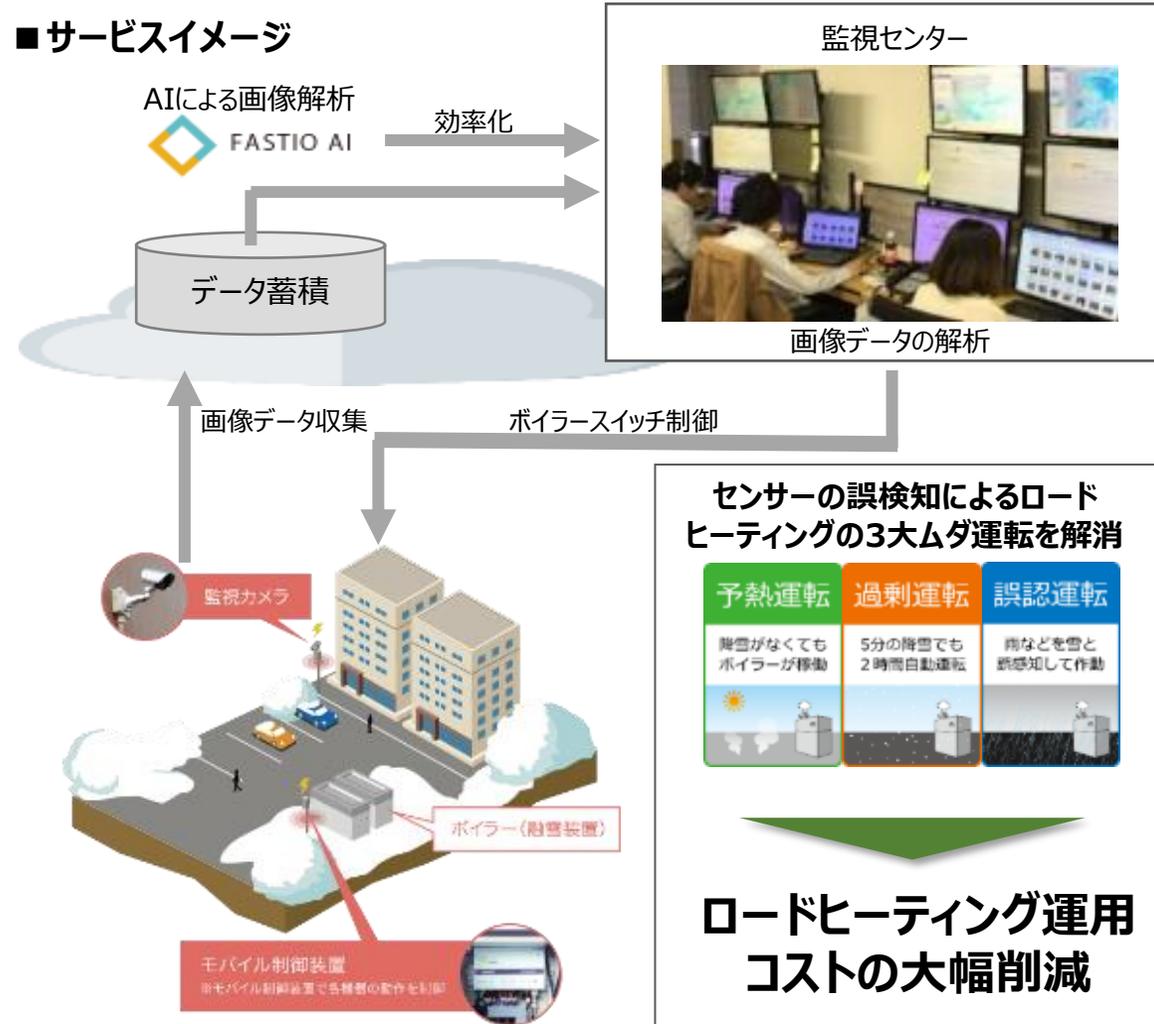


「ゆりもっ」と紹介（モニタリングソリューション）



創業事業として融雪システム遠隔制御代行サービス「ゆりもっ」を提供
北海道・北東北を中心に2,000台以上設置し、冬期間の大幅な省エネルギーを実現

■ サービスイメージ



センサーの誤検知によるロードヒーティングの3大ムダ運転を解消

予熱運転 降雪がなくてもボイラーが稼働	過剰運転 5分の降雪でも2時間自動運転	誤認運転 雨などを雪と誤感知して作動
-------------------------------	-------------------------------	------------------------------

ロードヒーティング運用コストの大幅削減

■ 設置実績



■ 導入事例

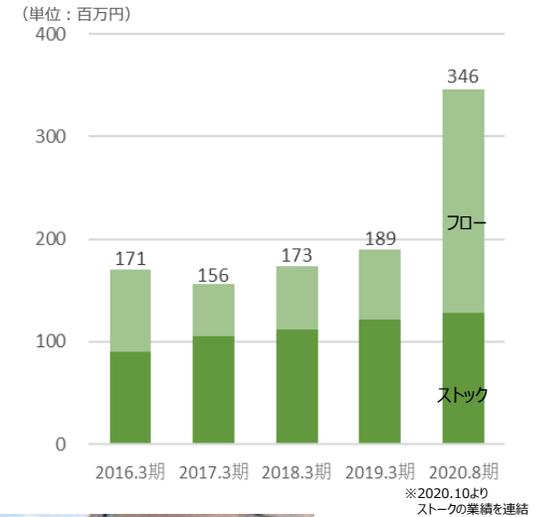
札幌市西区賃貸マンションへの導入
 ・融雪面積：1,116㎡
 ・設備状況：融雪ボイラー8台

1シーズン平均効果額

1,414,800円

導入後8シーズンで
平均56%の削減効果

■ 売上高実績（5か年）

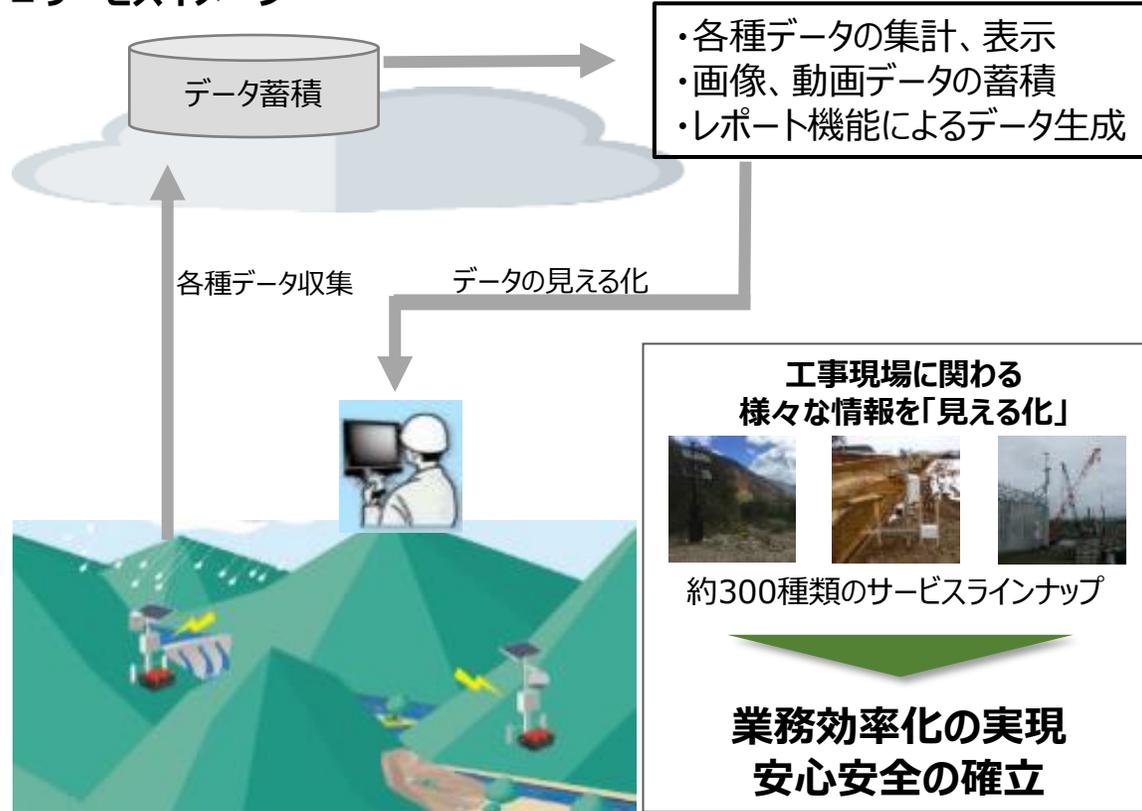


「現場ロイド」紹介（コンストラクションソリューション）



建設情報化施工支援ソリューション「現場ロイド」を2009年以来、10,000件以上の工事現場に設置し、工事現場の安全性向上、業務効率化、品質向上に大きく貢献

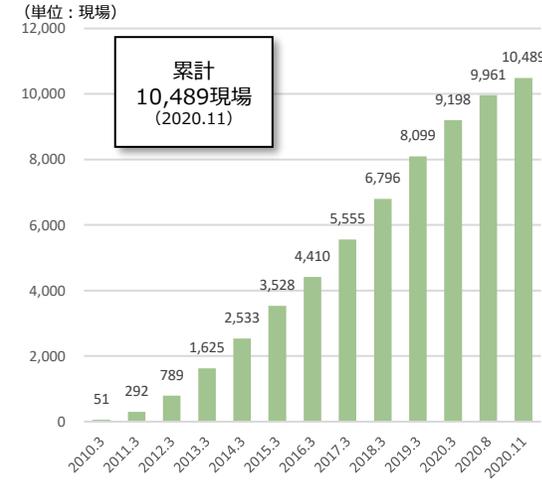
■ サービスイメージ



（参考）NETIS（新技術情報提供システム）について

NETISとは、民間の有用な新技術を積極活用するための国土交通省のデータベースであり、総合評価落札方式にて、NETIS登録技術を提案した場合、加点対象となる現場ロイドでは7技術がNETIS登録されており、多くの公共事業にて導入されている

■ 設置実績



■ サービス事例

・クラウドロガー（遠隔クラウド計測システム）

風速、雨量、水位など現場の様子を自動計測データはクラウド保存され、どこからでも確認可能。設定値に応じ警報装置と連動し安全対策を強化

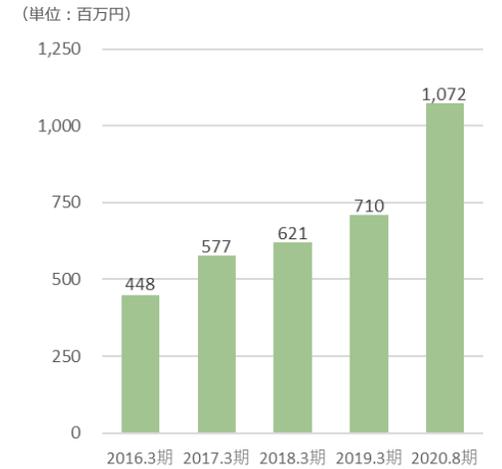


・おんどロイド（コンクリート養生温度管理システム）

厳寒期のコンクリート養生温度管理等に採用現場事務所は1キロ以上離れているが、リアルタイムにモニタリングすることができ、品質向上を実現



■ 売上高実績（5か年）



・ミルモット（遠隔監視カメラシステム）

スマートフォン等で遠隔地から現場状況を動画監視可能。赤外線照射機能により夜間撮影対応し、ソーラーバッテリーでの運用可能



・Tbox（ワイヤレス警報検知システム）

赤外線センサー、衝撃検知センサーなど、現地の警報システムをモバイルネットワークで遠隔地でも検知できるように、防犯・安全対策を強化

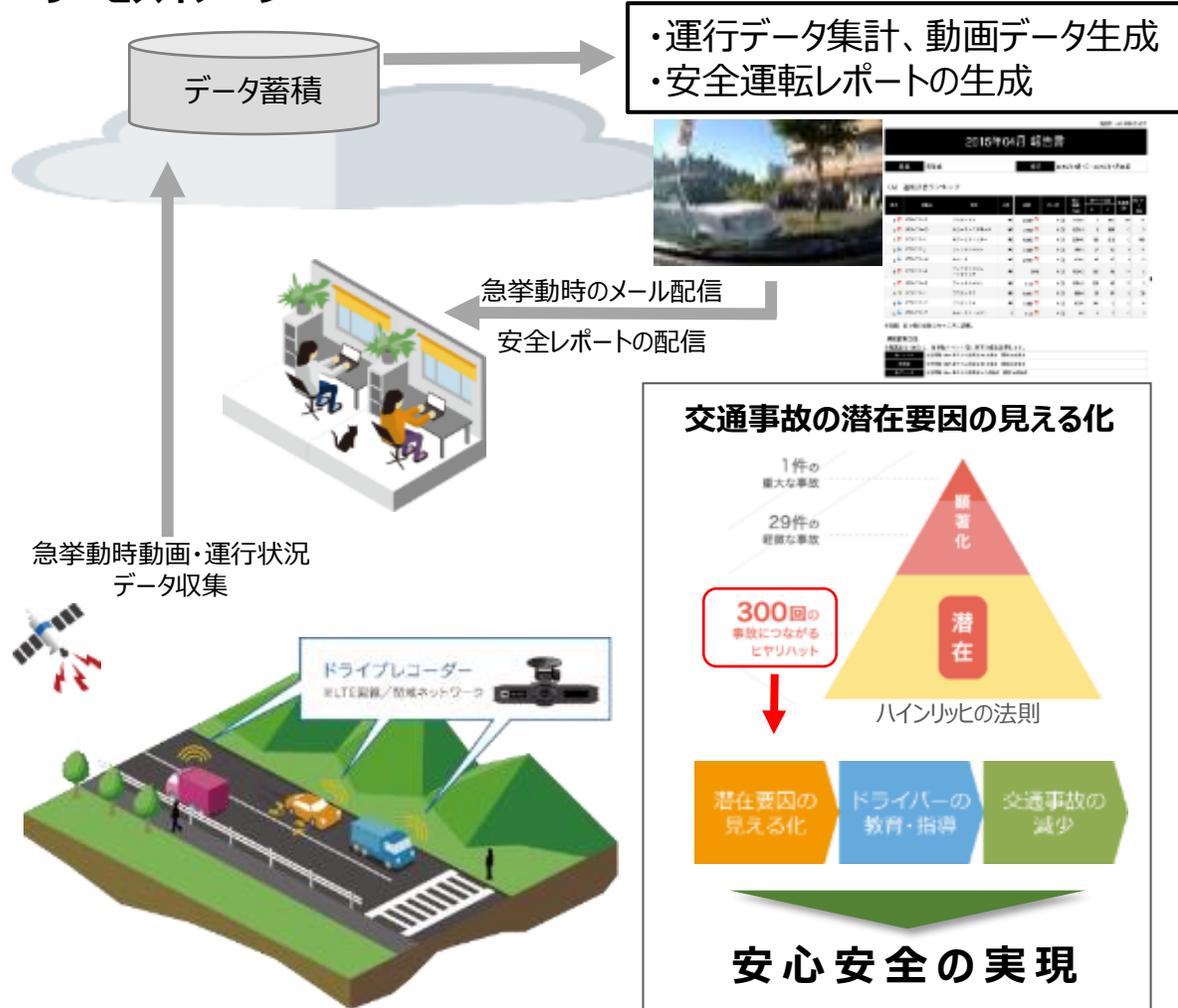


「Pdrive」紹介（モビリティサービス）



モバイル通信を搭載した高性能ドライブレコーダー「Pdrive」を27,000台提供導入により安全意識向上が事故の減少につながり、安心安全の実現へ貢献

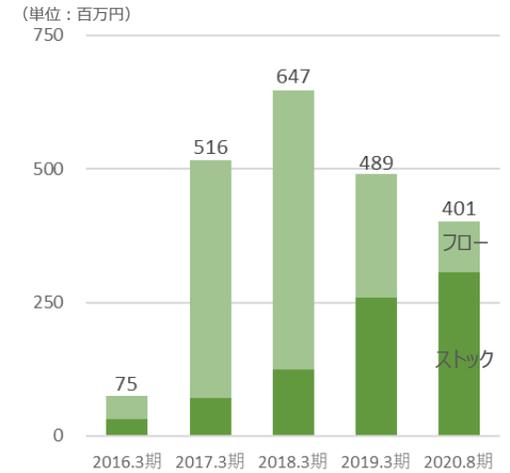
■ サービスイメージ



■ 設置実績



■ 売上高実績（5か年）



■ 導入事例

札幌市 卸売業へ導入
・導入台数：46台

7件 → 1件

事故件数削減

保険料事故対応諸経費の削減

削減効果額 1,710,000円/年

月次ランキングによる評価

ドライバーID	ドライバー名	走行距離 (km)	事故件数	事故金額 (円)
1	ドライバー-A	309.05	0	0.00
2	ドライバー-B	109.45	0	0.00
3	ドライバー-C	108.46	0	0.00
4	ドライバー-D	107.46	0	0.00
5	ドライバー-E	106.46	0	0.00
6	ドライバー-F	105.46	0	0.00
7	ドライバー-G	104.46	0	0.00
8	ドライバー-H	103.46	0	0.00
9	ドライバー-I	102.46	0	0.00
10	ドライバー-J	101.46	0	0.00
11	ドライバー-K	100.46	0	0.00
12	ドライバー-L	99.46	0	0.00
13	ドライバー-M	98.46	0	0.00
14	ドライバー-N	97.46	0	0.00
15	ドライバー-O	96.46	0	0.00
16	ドライバー-P	95.46	0	0.00
17	ドライバー-Q	94.46	0	0.00

ドライバーごとの特性を把握し、個別指導

あなたの「見える」をみんなの安心に。



- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

エコモット株式会社 経営企画部
TEL : 011-558-6600 Mail : ir@ecomott.co.jp
URL : <https://www.ecomott.co.jp/>